

### 北初富駅周辺の整備について

伊福 幸一 議員

○(仮称)緑道整備事業の進捗状況を伺います。

○回遊ゾーンの自転車歩行者専用道路は、令和7年度の供用開始を、公園・緑地・広場ゾーンの街区公園は、令和8年度の供用開始を目指しています。

○北初富駅前広場整備事業の進捗状況を伺います。

○令和5年度末時点の用地取得率は約67%です。引き続き用地取得を進め、令和8年度の整備完了を目指します。

○北初富交差点の安全対策について見解を伺います。

### 空家等対策の推進について

森谷 宏 議員

○空家等対策の推進に関する特別措置法の主な改正内容を伺います。

○1点目は、空家等活用促進区域及び空家等管理活用支援法人を市町村が指定することや所有者不在の空き家を財産管理人が処分可能となったこと。2点目は、特定空家化を未然に防止する管理と所有者把握の円滑化の追加。3点目は、特定空家等の状態の把握、代執行の円滑化、財産管理人による空き家の管理処分の追加が挙げられます。

○空家等活用促進区域の概要と市の対応を伺います。

○空家等活用促進区域とは市町村が重点的に空き家等の活用を図るために定めた区域で、空き家等の所有者に対し、市町村が都道府県と連携して

### 小中学校教員が子どもの教育指導に専念できるように、教員の働き方改革は進んでいるか

津久井 清氏 議員

○昭和47年には、小中学校教員の一人当たりの月残業時間は約8時間でしたが、現在の状況について伺います。

○令和4年度に文部科学省が実施した調査では、小中学校教員が約41時間、中学校教員が約58時間です。

○小中学校教員の残業時間

○不登校児童生徒数の急増、いじめ、虐待、子どもの貧困など多くの課題への対応により、教員の負担が増加してきている状況があります。

○今、日本の小中学校現場で緊急に必要なのは、教員の

### 請願・陳情を提出される方へ

請願・陳情はどなたでも提出することができますが、定例の会議で審議を希望する場合は議会事務局窓口へ直接提出してください。

- ・請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要)
- ・要旨は簡潔、明瞭に記載してください。
- ・内容が多岐にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。

なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが審議はいたしません。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

### 福太郎スタジアム(陸上競技場)について

泉川 洋二 議員

○福太郎スタジアムの改修後も、トイレ数が必要数に足りていないと思いますが、利用者への対応を伺います。

○大きな大会の開催時は、福太郎スタジアムのトイレは必要数に足りないため、福太郎アリーナのトイレを案内しています。

○必要数を確保するため、トイレ棟の新設に関する見解を伺います。

○トイレ棟の新設は、利用者の利便性の向上や現在のトイレの設置数の状況からも、その必要性を認識しています。建設費や維持管理経費など多額の経費を要することなどから、今後の検討課題として



福太郎スタジアム

### 放課後児童クラブについて

葛山 繁隆 議員

○放課後児童クラブの入会条件について伺います。

○対象は、市内の小中学校に通学しており、日中保護者が就業し、かつ監視する者がほかにいない家庭の児童、または保護者が病気などのため家庭で適切な監視を受けられない児童となります。

○大雨等の災害発生時の登所及び降所の対応を伺います。

○放課後児童クラブは、大雨等により学校が急遽臨時休校となった場合も開所するため、登下校出欠管理システムにて開所時間などをメールで配信するとともに、児童の安全

○全面を考慮し、クラブへの登所及び降所については、原則として保護者などによる送迎をお願いしています。また、大きな地震が発生した場合、電話の不通や帰宅困難者の発生を想定し、登下校出欠管理システムのメール機能を活用し、保護者と送迎可能時刻などを確認することで安全に降所できるように対応します。



### 本市のDX推進戦略について

富田 信恵 議員

○DXは、新しい生活様式の普及とともに様々な分野で加速化していますが、市のDX推進に向けた取組について伺います。

○自治体情報システムの標準化への対応、窓口業務のデジタル化として、コンビニ交付対応行政キオスク端末の設置や市民課窓口混雑情報の配信、市民の利便性向上の取組として子育てアプリの導入、小中学校のICT化として保護者と学校の連絡方法のデジタル化のほか、DXの司令塔として、令和6年度、企画財

○DXは、新しい生活様式の普及とともに様々な分野で加速化していますが、市のDX推進に向けた取組について伺います。

○自治体情報システムの標準化への対応、窓口業務のデジタル化として、コンビニ交付対応行政キオスク端末の設置や市民課窓口混雑情報の配信、市民の利便性向上の取組として子育てアプリの導入、小中学校のICT化として保護者と学校の連絡方法のデジタル化のほか、DXの司令塔として、令和6年度、企画財

### 有機フッ素化合物(PFOA・PFOS)について

松原 美子 議員

○PFASはどのようなものに含まれていますか。

○焦げにくいフライパンや車のコーティング剤、防水スプレー、ビザなどの包装紙、ファンデーションやマスカラ、リップなどの化粧品に使用されていますが、PFOSは平成22年から、PFOAは令和3年から法律に基づき製造・輸入は原則禁止されています。

○PFASの健康被害として、低体重児の出生や高コレステロール血症・発がん性の影響があるようですが、早期発見のため専門的な検査とその費用に対する公費負担について伺います。

○PFASについての血液検査を行える病院は千葉県内に見当たりませんが、立川市や昭島市の医療機関では実施しています。暫定指針値を超過した戸水飲用者で血液検査の希望者には、市による検査費用の負担など、必要な対応を進める予定です。

### 公共交通とコミュニティバス「ききょう号」の課題と今後の展望について

鈴木 哲也 議員

○コミュニティバス運営検討委員会で確認された要望や課題に対して、市が検討している各路線別の具体的な対応策及び市民の利便性がどのようになっているのか、期待される効果について伺います。

○具体的な対応策は、東線2、南線では、時刻表の精査、位置情報サービスの導入、ルートの延伸などについて検討してきました。西線、バス車両の変更、支払い機器の導入、乗り継ぎの必要性をなくす、ルートの延伸などについて検討してきました。今後、検討委員会の中で議論された対応策を実施することで市民の移動の利便性が向上するものと考えています。

### 本市におけるこれからの街づくりのビジョンについて

河内 一朗 議員

○街づくりのビジョンに関して、市民にわかりやすく視覚に訴えるような取組について伺います。

○都市計画マスタープランでは、計画年次とする20年後の暮らしのイメージや将来都市構造図を示し、さらに、都市計画道路等の配置や用途地域は都市計画図で示し、ホームページ等で周知しています。

○今後も必要に応じて事業化された公園や道路などをパース図(※4)等により、わかりやすく周知していきます。

○流山市では、市のポテンシャル(潜在能力)の顕在化のためマーケティング部が開設されていますが、本市の取組を伺います。

○街づくりから子育て支援など多岐にわたるポテンシャル



(※3) PFOS・PFOA：PFOS(ピーフォス)とは、ペルフルオロオクタンスルホン酸、PFOA(ピーフォア)とは、ペルフルオロオクタン酸で、PFASの中の物質

(※4) パース図：建物などを立体的に表現する図